

CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版

医療法人徳洲会宇治徳洲会リハビリテーション病院

■使用評価マニュアル CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版

■評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v1.2)

スコアシート

配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数	全体
Q 建築物の環境品質						3.1
Q1 室内環境			0.40			2.9
1 音環境		3.2	0.15	3.0	1.00	3.2
1.1 室内騒音レベル		3.0	0.40	3.0	0.40	
1.2 遮音		3.6	0.40	3.0	0.40	
1 開口部遮音性能		3.0	0.40	3.0	0.30	
2 界壁遮音性能		4.0	0.60	3.0	0.30	
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)			-	3.0	0.20	
4 界床遮音性能(重量衝撃源)			-	3.0	0.20	
1.3 吸音		3.0	0.20	3.0	0.20	
2 温熱環境		2.6	0.35	3.0	1.00	2.6
2.1 室温制御		3.0	0.50	3.0	0.50	
1 室温		3.0	0.38	3.0	0.57	
2 外皮性能		3.0	0.25	3.0	0.43	
3 ゾーン別制御性		3.0	0.38		-	
2.2 湿度制御		1.0	0.20	3.0	0.20	
2.3 空調方式		3.0	0.30	3.0	0.30	
3 光・視環境		3.0	0.25	4.1	1.00	3.1
3.1 昼光利用		3.0	0.30	4.2	0.30	
1 昼光率		3.0	0.60	5.0	0.60	
2 方位別開口			-		-	
3 昼光利用設備		3.0	0.40	3.0	0.40	
3.2 グレア対策		3.0	0.30	4.0	0.30	
1 昼光制御		3.0	1.00	4.0	1.00	
3.3 照度		3.0	0.15	3.0	0.15	
3.4 照明制御		3.0	0.25	5.0	0.25	
4 空気質環境		3.1	0.25	2.7	1.00	3.0
4.1 発生源対策		3.0	0.50	3.0	0.63	
1 化学汚染物質		3.0	1.00	3.0	1.00	
4.2 換気		2.0	0.30	2.3	0.38	
1 換気量		3.0	0.50	3.0	0.33	
2 自然換気性能			-	3.0	0.33	
3 取り入れ外気への配慮		1.0	0.50	1.0	0.33	
4.3 運用管理		5.0	0.20		-	
1 CO ₂ の監視			-		-	
2 喫煙の制御	全館禁煙	5.0	1.00		-	
Q2 サービス性能			0.30			3.7
1 機能性		3.9	0.40	4.6	1.00	3.9
1.1 機能性・使いやすさ		3.0	0.40	5.0	0.60	
1 広さ・収納性			-	5.0	1.00	
2 高度情報通信設備対応			-		-	
3 バリアフリー計画		3.0	1.00		-	
1.2 心理性・快適性		4.0	0.30	4.0	0.40	
1 広さ感・景観			-	4.0	0.50	
2 リフレッシュスペース			-		-	
3 内装計画		4.0	1.00	4.0	0.50	
1.3 維持管理		5.0	0.30		-	
1 維持管理に配慮した設計		5.0	0.50		-	
2 維持管理用機能の確保		5.0	0.50		-	
2 耐用性・信頼性		3.4	0.30			3.4
2.1 耐震・免震・制震・制振		3.8	0.50		-	
1 耐震性(建物のこわれにくさ)		4.0	0.80		-	
2 免震・制震・制振性能		3.0	0.20		-	
2.2 部品・部材の耐用年数		3.1	0.30		-	
1 躯体材料の耐用年数		3.0	0.20		-	
2 外壁仕上材の補修必要間隔		3.0	0.20		-	
3 主要内装仕上材の更新必要間隔		3.0	0.10		-	
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		4.0	0.10		-	
5 空調・給排水配管の更新必要間隔	給水管B、排水管B、消火管Cを採用	4.0	0.20		-	
6 主要設備機器の更新必要間隔		2.0	0.20		-	
2.4 信頼性		3.2	0.20		-	
1 空調・換気設備		3.0	0.20		-	
2 給排水・衛生設備		2.0	0.20		-	
3 電気設備		4.0	0.20		-	
4 機械・配管支持方法	耐震クラスAとしている。	4.0	0.20		-	
5 通信・情報設備		3.0	0.20		-	

3	対応性・更新性		3.6	0.30	3.5	1.00	3.6
	3.1 空間のゆとり		4.0	0.30	4.0	0.50	
	1 階高のゆとり	—	4.0	0.60	4.0	0.60	
	2 空間の形状・自由さ	—	4.0	0.40	4.0	0.40	
	3.2 荷重のゆとり		3.0	0.30	3.0	0.50	
	3.3 設備の更新性		3.8	0.40			
	1 空調配管の更新性	—	3.0	0.20			
	2 給排水管の更新性	—	3.0	0.20			
	3 電気配線の更新性	—	5.0	0.10			
	4 通信配線の更新性	—	5.0	0.10			
	5 設備機器の更新性	—	4.0	0.20			
	6 バックアップスペースの確保	—	4.0	0.20			
Q3	室外環境(敷地内)		—	0.30	—	—	2.7
1	生物環境の保全と創出	—	2.0	0.30			2.0
2	まちなみ・景観への配慮	—	3.0	0.40			3.0
3	地域性・アメニティへの配慮		3.0	0.30			3.0
	3.1 地域性への配慮、快適性の向上	—	3.0	0.50			
	3.2 敷地内温熱環境の向上	—	3.0	0.50			
LR	建築物の環境負荷低減性						3.5
LR1	エネルギー		—	0.40	—	—	4.0
1	建物外皮の熱負荷抑制	BPI=0.75	5.0	0.20			5.0
2	自然エネルギー利用	—	3.0	0.10			3.0
3	設備システムの高効率化	BEI _m =0.64	5.0	0.50			5.0
4	効率的運用		1.0	0.20			1.0
	集合住宅以外の評価		1.0	1.00			
	4.1 モニタリング	—	—	—			
	4.2 運用管理体制	—	1.0	1.00			
	集合住宅の評価						
	4.1 モニタリング	—	—	—			
	4.2 運用管理体制	—	—	—			
LR2	資源・マテリアル		—	0.30	—	—	3.1
1	水資源保護		3.0	0.20			3.0
	1.1 節水	—	3.0	0.40			
	1.2 雨水利用・雑排水等の利用	—	3.0	0.60			
	1 雨水利用システム導入の有無	—	3.0	0.70			
	2 雑排水等利用システム導入の有無	—	3.0	0.30			
2	非再生性資源の使用量削減		3.4	0.60			3.4
	2.1 材料使用量の削減	—	3.0	0.10			
	2.2 既存建築躯体等の継続使用	—	3.0	0.20			
	2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用	—	3.0	0.20			
	2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用	—	3.0	0.20			
	2.5 持続可能な森林から産出された木材	—	3.0	0.10			
	2.6 部材の再利用可能性向上への取組み	—	5.0	0.20			
3	汚染物質含有材料の使用回避		2.6	0.20			2.6
	3.1 有害物質を含まない材料の使用	—	3.0	0.30			
	3.2 フロン・ハロンの回避	—	2.5	0.70			
	1 消火剤	—	—	—			
	2 発泡剤(断熱材等)	—	2.0	0.50			
	3 冷媒	—	3.0	0.50			
LR3	敷地外環境		—	0.30	—	—	3.1
1	地球温暖化への配慮	—	4.1	0.33			4.1
2	地域環境への配慮		2.6	0.33			2.6
	2.1 大気汚染防止	—	3.0	0.25			
	2.2 温熱環境悪化の改善	—	2.0	0.50			
	2.3 地域インフラへの負荷抑制		3.5	0.25			
	1 雨水排水負荷低減	—	3.0	0.25			
	2 汚水処理負荷抑制	—	3.0	0.25			
	3 交通負荷抑制	—	4.0	0.25			
	4 廃棄物処理負荷抑制	—	4.0	0.25			
3	周辺環境への配慮		2.8	0.33			2.8
	3.1 騒音・振動・悪臭の防止		3.0	0.40			
	1 騒音	—	3.0	0.33			
	2 振動	—	3.0	0.33			
	3 悪臭	—	3.0	0.33			
	3.2 風害、砂塵、日照阻害の抑制		3.0	0.40			
	1 風害の抑制	—	3.0	0.70			
	2 砂塵の抑制	—	—	—			
	3 日照阻害の抑制	—	3.0	0.30			
	3.3 光害の抑制		2.3	0.20			
	1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策	—	2.0	0.70			
	2 屋光の建物外壁による反射光(グレア)への対策	—	3.0	0.30			

CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版

医療法人徳洲会宇治徳洲会リハビリテーション病院

評価する取組み	合計	合計2	No.1	No.2	No.3	No.4	No.5	No.6	No.7	No.8	No.9	No.10	No.11	No.12	No.13
Q2 サービス性能															
1.2.3 内装計画	3.0	3.0		○	○	○	○	○	○	○	○				
1.3.1 維持管理に配慮した設計	10.0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
1.3.2 維持管理用機能の確保	11.0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2.4.1 空調・換気設備	1.0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2.4.2 給排水・衛生設備	1.0	1.0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2.4.3 電気設備	3.0	2.0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2.4.5 通信・情報設備	2.0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
Q3 室外環境(敷地内)															
1 生物資源の保全と創出	5.0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2 まちなみ・景観への配慮	3.0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3.1 地域性への配慮、快適性の向上	2.0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3.2 敷地内温熱環境の向上	8.0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
LR1 エネルギー															
2 自然エネルギー利用	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
LR2 資源・マテリアル															
1.2.2 雑排水等再利用システム導入の有無			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2.1 材料使用量の削減	2.0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み	2.0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3.1 有害物質を含まない材料の使用	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
LR3 敷地外環境															
2.2 温熱環境悪化の改善	2.0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2.3.3 交通負荷抑制	3.0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2.3.4 廃棄物処理負荷抑制	4.0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3.2.2 砂塵の抑制	2.0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3.3.1 昼間照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策	1.0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

主な指標

Q1 室内環境

2.1.3 外皮性能

窓システムSC	0.5	窓の日射熱取得率(η)													
U値(W/m ² K)		窓システム	4.0	屋根	2.0	外壁	2.0	床	2.0						
住戸部分	窓システムU値			外皮UA値		η AC		η AH							
屋光率	1.5%														
自然換気有効開口面積率	3.3%														

4.2.2 自然換気性能

Q2 サービス性能

1.1.1 広さ・収容性

執務スペース	0.0㎡ /人	病床	10.8㎡ /床	シングル	0.0㎡ ツイン	0.0㎡
コンセント容量	30.0 VA/㎡					
天井高	2.5 m					

1.1.2 高度情報通信設備対応

1.2.1 広さ感・景観

リフレッシュスペース	0.5%	レストスペース	2.0%
想定耐用年数	25 年		
想定必要間隔	20 年		
想定必要間隔	0 年		
想定必要間隔	0 年		

1.2.2 リフレッシュスペース

2.2.1 躯体材料の耐用年数

2.2.2 外壁仕上げ材の補修必要間隔

2.2.3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔

2.2.4 主要設備機器の更新必要間隔

3.1.1 階高のゆとり

階高	3.75 m
壁長さ比率	20.0%
床荷重	2900 N/m ²

3.1.2 空間の形状・自由さ

3.2 荷重のゆとり

Q3 室外環境(敷地内)

1 生物資源の保全と創出

外構緑化指数	30%	建物緑化指数	0%
--------	-----	--------	----

3.2 敷地内温熱環境の向上

空地率	20%	水平投影面積率	11%	地表面対策面積率	19%	舗装面積率	37%
-----	-----	---------	-----	----------	-----	-------	-----

LR1 エネルギー

1 建物外皮の熱負荷抑制

BPI/BPI _E	0.75	断熱等性能等級	等級2 相当
----------------------	------	---------	--------

2 自然エネルギー利用

BEL/BEL _m	非住宅	0.64	住宅	-	太陽光	0.0kW	太陽熱等	0.0kW	蓄電池	0.0kW
----------------------	-----	------	----	---	-----	-------	------	-------	-----	-------

3 設備システムの高効率化

LR2 資源・マテリアル

1.2.1 雨水利用システム導入の有無

雨水利用率	0.0%				
特定調達品目	-	エコマーク商品	-	自治体指定の特定品目等	-
使用比率	5.0%				

2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用

2.5 持続可能な森林から産出された木材

オゾン層破壊係数(ODP)	0	地球温暖化係数(GWP)	0
オゾン層破壊係数(ODP)	0	地球温暖化係数(GWP)	0
オゾン層破壊係数(ODP)	0	地球温暖化係数(GWP)	0

3.2.1 消火剤

3.2.2 発泡剤(断熱材等)

3.2.3 冷媒

LR3 敷地外環境

2.2 温熱環境悪化の改善

オゾン層破壊係数(ODP)	0	地球温暖化係数(GWP)	0
---------------	---	--------------	---